

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会 派 名	創生会
会派の代表者名	梶岡喜英 (印)
視察（調査）期日	令和元年7月28～30日
視察（調査）先	静岡県
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	静岡県工業技術研究所富士技術センター ※リサイクル技術の高度化や新たな需要分野の 開拓等支援している県の技術センター  ※焼津市の公共施設スナック以外の取組等 ※公共施設全体の最適化に向けた取組等  ※三島市スポーツヘルネス州推進事業 ※健康まつり、市民が主体的に健康維持し 地域の活性化を図る事業
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への 参加議員名	本庄輝男氏
視察（調査）概要	


<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>○静岡工業技術センターのみならず施設があれど秋際の産業が大幅に変ると思われを又うなやま(かつた)。          ○焼津市の公共施設の老朽化は大抵市相(お)い(お)ずか(お)人口も財源も大(お)き(お)く(お)差(お)が(お)あ(お)り(お)比較(お)的(お)に(お)ま(お)せん(お)です。          ○三嶋の健康つくりはすば(お)い(お)く(お)医療(お)費(お)が(お)下(お)る(お)こと(お)の(お)事(お)大(お)山(お)市(お)中(お)心(お)を(お)こ(お)ら(お)す(お)と思(お)い(お)ま(お)す(お)。</p>
<p>その他(会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>○静岡県工業技術センターは地元企業支援のため技術相談・依頼・試験・機器使用に中心において研究技術と直(お)接(お)な(お)る(お)新(お)しい(お)産(お)業(お)の(お)創(お)生(お)と(お)集(お)積(お)を(お)実(お)現(お)す(お)た(お)め(お)新(お)た(お)る(お)分(お)野(お)に(お)挑(お)戦(お)に(お)い(お)ま(お)す(お)。          ○感動(お)の(お)体(お)積(お)を(お)分(お)析(お)し(お)て(お)ど(お)の(お)よ(お)う(お)な(お)構(お)造(お)で(お)造(お)ら(お)れ(お)て(お)安(お)全(お)な(お)を(お)調(お)心(お)に(お)ま(お)す(お)。</p> <p>○焼津市の公共施設マ(お)ン(お)サ(お)ル(お)こと(お)の(お)公(お)共(お)施設(お)老(お)朽(お)化(お)に(お)対(お)して(お)の(お)対(お)応(お)に(お)施(お)設(お)評(お)価(お)を(お)つ(お)け(お)て(お)い(お)ま(お)す(お)評(お)価(お)項(お)目(お)は(お)人(お)本(お)重(お)し(お)つ(お)て(お)五(お)に(お)分(お)類(お)し(お)て(お)集(お)定(お)し(お)て(お)い(お)ま(お)す(お)。</p> <p>○築30年(お)を(お)超(お)える(お)施(お)設(お)は(お)全(お)体(お)の(お)35(お)％(お)を(お)占(お)め(お)る(お)こと(お)を(お)10(お)年(お)後(お)は(お)1(お)0(お)％(お)に(お)お(お)ち(お)る(お)43(お)5(お)施(お)設(お)に(お)な(お)る(お)こと(お)を(お)う(お)た(お)す(お)。</p> <p>○三嶋スマートウェルネス州(お)ま(お)で(お)あ(お)ら(お)ゆ(お)る(お)分(お)野(お)に(お)健康(お)の(お)視(お)点(お)を(お)取(お)り(お)い(お)れ(お)る(お)健康(お)都市(お)つ(お)くり(お)に(お)取(お)組(お)んで(お)い(お)ま(お)す(お)保(お)健(お)医(お)療(お)分(お)野(お)を(お)け(お)て(お)個(お)人(お)の(お)健康(お)増(お)進(お)を(お)図(お)る(お)こと(お)を(お)は(お)ら(お)す(お)こと(お)を(お)市民(お)が(お)自然(お)に(お)健康(お)を(お)豊(お)か(お)に(お)する(お)こと(お)を(お)健康(お)寿命(お)の(お)延(お)び(お)に(お)つ(お)な(お)す(お)こと(お)を(お)う(お)た(お)す(お)。</p>



(様式第2号)

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書

### （総括）

会 派 名	創 生 会
会派の代表者名	本間輝男 
視察（調査）期日	令和2年1月20日、21日、22日（3日間）
視察（調査）先	長野県中川村、長野県飯田市
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	<p>長野県中川村 合併以来人口減少、過疎化が進展する中において 市民の地域交通のあり方は、重要な課題である。 全国的に注目される中川村の先進事例を研修する。</p> <p>長野県飯田市 住民同志の連携、結束が低下している本市の現状において、 地域自治のあり方、進行方向を検討すべき時期である。 地域活性化に取り組む飯田市は先進市と言われおり その活動を捉えたい。</p>
視察（調査）の行程	別紙のとおり 令和2年1月20日（月）～22日（水）
視察（調査）への 参加議員名	本間輝男、富岡喜芳
視察（調査）概要	<p>（中川村）生活交通確保事業の見直しと方向、基本方針 ・村営巡回バス・NPO法人タクシーの委託と活用 ・利用者割引制度・スクールバス運行制度 持続可能な体制</p> <p>（飯田市）地域創出の取り組み、新たな自治組織導入 ・人的、財政支援制度、まちづくり委員会への委託業務 ・地域自治組織の創設事例、自治組織による公共施設の 指定管理、その他</p>

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>(中川村) ① NPO法人の設立とタクシー・巡回バス等の運行。② スクールバス運行と村民巡回バス</p> <p>(飯田市) ① 地域自治組織の再構築と位置づけの強化          ② 自治組織の創発事業の取り組み          ③ “ ” による公共の指定管理</p>
<p>その他(会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>(中川村) 合併せず自立と選択した本村は、人口4,900人余り、歳出決算36.7億円、基金調基金23.6億円を保有し、経常収支比率78.8%と健全な本村政、財政状況が感じられた。</p> <p>しかしながら、大仙市同様、少子高齢化が進展し、住民の足元の交通確保は大きな課題がある様だ。道路自体が高低差があり巡回バス、法人による委託タクシー等に対応している様であるが収入の大半は、国庫補助であり、経費1,900万円余りの各程度収入実績がある。実態は、大仙市同様の状況の様である。</p> <p>住民福祉は最も重要な事であり、住民要望と考案する仕組みを総務で運行していかねばならないのは当然としても、国庫の天中補助に期待しながら、行政・市民一体となった将来の交通体制のあり方を再認識させられた確かな研修となった。</p> <p>尚、定例議会ではほぼ全員(定数10人)が、一般質問をする事例は特筆そのであり、見習いたいものである。</p> <p>(飯田市) 長野県南部に位置し、人口10万1千人、歳出決算450.7億円余り、大仙市とほぼ同程度の市である。</p> <p>昭和12年以来合併とくりかえし、平成17年をもって新生「飯田市」となったようである。大蔵川の街の真ん中を流れている。</p> <p>自治基本条例の制定以来、住民の参画を促す、行政と住民の協働を推進する組織の構築に向け、積極的な姿勢は、評価できる。大仙市は、旧町村単位の「地域協議会」を主体として地域づくりを推進しているが、飯田市は更に細分化し住民の企画による個性豊かな地域づくりの推進を大きな課題として浮きかき支援している様である。大仙市同様に年間1億500万円程度を行政、地区公民館を中心とし、横断的、学際的・学術的なまちづくり、支援の組織づくりに取り組んでいる。</p> <p>自治組織による創発事例「社会法人、千代しらかや合会」の保育園の運営、通所タクシーセンターの開設は注目し得るものとして参考にした事例である。又、自治組織による公共施設の指定管理制度も制定され、学ぶべきものと感じた。大仙市も公共施設のあり方を根本的に検討する時期である。</p>

# 令和元年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会」行政視察 行程表

## 令和2年1月20日（月）＝第1日目

こまち12号  
 大曲駅 11:38 大宮駅 12:30 長野駅 13:53 14:07 篠ノ井線  
 ジャパンタクシー  
 松本駅 15:20 15:30 松本市立博物館 15:40 16:30 市内散策 17:10 ホテル

## 令和2年1月21日（火）＝第2日目

ジャパンタクシー  
 ホテル 8:00 9:30 中川村行政視察 11:00 11:40 飯田市・昼食 12:30 13:30 飯田市行政視察 15:00 15:30 旧杵原学校 16:10 17:00

- ① 中川村役場：「地域公共交通について」 議会事務局 座光寺さん ☎0265-88-3001（内線50）
- ② 飯田市役所：「地域自治組織の活性化について」 議会事務局 城下さん ☎0265-22-4523（直通）

## 令和2年1月22日（水）＝第3日目

ジャパンタクシー  
 ホテル 9:00 9:50 アイシンコムセンター（工場見学） 11:20 12:00 昼食 13:00 13:30 13:57 名古屋駅 15:33 16:20 のぞみ22号 19:38 大曲駅